

はじめに



秋田市の中小商業・サービス業は、他市町村での大型 SC やロードサイド店などの商業集積の増加、消費者の品質・安全志向や少子高齢化による消費者ニーズの変化、人口減少による長期的なマーケット縮小などの市場環境の変化に加え、経営者の高齢化・後継者不足などの内部的な課題もあり、厳しい状況となっております。

個店の経営者においては、立地環境の変化や個々の消費者ニーズに対応した新たな商品・サービスを提供し、独自の個性や魅力をさらに高め、顧客に支持される店づくり(CS重視)を行うことが重要であり、ITの活用や新たなマーケット開拓への取り組みなど、業種業態を超えた新たなビジネスモデルの構築が求められています。

商店街においては、消費者ニーズに対応した競争力のある個店の集合体であることはもとより、地域の特色を活かした魅力ある商店街づくりが求められています。

そこで秋田市では、変化し続ける商業環境に対応した商業の方向性を示すとともに、商業者・商店街自らの積極的な取り組みを促進するため、平成7年に策定した「秋田市中小小売商業活性化ビジョン」を全面的に見直し、新たに「秋田市商業振興ビジョン」を策定しました。

本ビジョンの考え方が活かされ、商業者や各商店街が様々な取り組みにチャレンジし、秋田市商業が更なる発展を遂げることを期待しております。

秋田市商業振興ビジョンの策定にあたり、貴重なご意見ご提言をくださいました多くの皆様に心より厚くお礼申し上げます。

平成19年3月

秋田市長 佐竹 敬久